

第 21 回 群馬県中学生空手道選抜大会 要項

(兼 第 21 回全国中学生空手道選抜大会 予選)

- 1 主 催 群馬県空手道連盟、群馬県中学校空手道連盟
- 2 日 時 **令和8年12月20日(日)**
- 3 会 場 ALSOK ぐんま武道館 (大道場、第2・3道場) / 第2・3会議室
- 4 種 目 《計 8 種目》
- ◆ 1、2年生 男女 個人形
 - ◆ 1、2年生 男女 個人組手
- 5 大会進行 役員集合 8:00
選手受付 8:30 ~ 9:00
審判会議 8:45
開会式 9:15
競 技 9:30
閉会式 15:30 (予定)
- 6 競技規定 (公財) 全日本空手道連盟 (以下「全空連」と記す) 競技規定・審判規定および
中学校空手道連盟申し合わせ事項による。

(1) 形競技について

① 形競技は、トーナメント方式 (フラッグ制) とする。

② 形の指定

※演武する形は、すべて全空連指定形リスト及び競技形リストにより
選定し、各回戦において使用する形は下表のとおりとする。

勝ち上りまでに2つの形が必要となる

予選 (~8決め)	準々決勝戦	準決勝戦	決勝戦
第1指定形 (繰返し可)	第2指定形	競技形 (これまで使用した形も可、 ただし前回戦で使用した形は不可)	

③ 競技者は演武しようとする形名を、競技前に予め記録席に申告すること。

(2) 組手競技について

① 組手競技はトーナメント方式とする。

② 競技時間は、男女ともに1分30秒のフルタイムとする。

③ 競技は6ポイント差、同点の場合は全空連競技規定により勝敗を決する。

④ 安全具を装着すること。(全空連検定品)

- ・ ニューメンホーVI～VII
 - ・ 拳サポーター（赤・青）
 - ・ ボディープロテクター
 - ・ セーフティカップ（男子のみ）
 - ・ インステップガード、シンガード
- （高体連検定品の場合は全空連検定品とダブルネームのもの）

(3) 出場数が少ない（3名以下）場合は、リーグ戦をおこなう。個人組手リーグ戦の順位は、試合の勝ち数、総ポイント数、直接対決の勝者の順に決定する。

7 審判員 群馬県空手道連盟公認審判員

8 参加資格 以下の条件を満たす者。

- (1) 全空連及び群空連会員登録を済ませている者。（申請中の者の参加は不可。）
- (2) 全空連・群空連公認の級位、全空連公認の段位を取得している者。ただし、組手競技参加者は、3級以上とする。
- (3) 県内の中学校単位もしくは道場単位の参加とする。
 - ② 拠点校方式（※注1）、地域合同部活動（※注2）の出場も認める。
 - ② 県外の中学校在籍者は、所属道場から参加すること。
 - ③ 県外の道場に在籍し、部活動・同好会活動がない県内中学校に在籍する者が、参加を希望する場合は、事前に所属都道府県空手道連盟を通じて、群馬県空手道連盟に参加申請を行うこと。

※注1・拠点校方式とは、在籍校に希望する部活動がない、希望する部活動はあるが専門的に指導できる顧問がいない場合に、参加を希望する生徒を一つの学校が受け入れる方式（文部科学省HP）

※注2・地域合同部活動とは、自治体が部活動を学校単位から地域単位の取り組みにしたもの

(4) 監督・コーチ（監督席に着く方）は学校または道場より認められた者であること。18歳以上とし、高校生は不可とする。

※監督・コーチは適切な言動やマナーに心掛け、選手・審判・競技委員と共に大会の運営に御協力ください。

※令和9年度以降について、監督・コーチの必要資格（条件）を検討します。（群空連空手道セミナー受講者や公認資格保持者など。）

(4) 上位大会への出場の意志が明確な者。

9 参加制限

- (1) 参加選手の人数制限は設けない。
- (2) 登録された選手の変更は認めない。

10 表彰 各種目とも、ベスト4以上を表彰する。

11 全国選抜大会出場権

各種目上位者は、全国中学生空手道選抜大会の参加資格を得る。出場者数は上位大会要項の定める出場者数とする。

12 参加申込

- (1) 申込期日 **11月4日(水)** : 午後8時までに、**メール必着**
(以降、一切受け付けません=受信ボックスを開きません)

- (2) 申込受付担当者

中村 武志
大会申込メールアドレス：gkf.taikai@gmail.com
問合せメールアドレス：gunkuren@gmail.com

- (3) 参加費 個人種目1種目につき 3,000円
大会7日前までに下記口座に振り込むこと。
振込は必ず道場名等で送金し、道場名等の前に「5」と表示する。
【例：5 グンクケン】
振込手数料は申込者が負担する。

振込先 群馬銀行 太田支店
普通 2347835
群馬県空手道連盟 財務委員長 藍 正弘

13 参加上の注意

- (1) 参加選手の引率は、当該校の教職員・保護者、又は指導者が行う。
- (2) 応急処置の費用は大会事務局で負担するが、その後の処置については各自で負担すること。(保険証持参のこと)
- (3) 参加団体の責任者は、選手をスポーツ安全保険に、必ず加入させること。
- (4) 参加選手は、頭髮・爪に注意し、清潔な空手着を着用すること。中学生らしい真摯な態度で競技に臨むこと。
- (5) 参加選手は、白布で作成した学校名胸マーク(胸マークサンプルページ参照)を、左胸にしっかりつけること。つけていない選手は失格とする。
- (6) 上位大会への出場権を得た場合には、やむを得ない事情がある場合を除き、必ず出場すること。

14 その他

- (1) 申込書には団体責任者名(部活動、同好会においては学校長名、道場においては道場代表者名)を記入すること。送信メールには申込担当者名及び連絡先を必ず記入すること。
- (2) 参加団体は、1名以上の係員(競技補助員)の協力をする。 ※
係員(競技補助員)へは交通費1,000円を支給します。
- (3) 大会終了後、全国中学生空手道選抜大会の説明をおこなうので、代表権を獲得した学校・個人の責任者は必ず出席すること。
- (4) 全国大会の実施要項が変更になった場合は、上記の規定を変更する場合がある。
- (5) 大会に関する変更・追加等の連絡がある場合、原則として群馬県空手道連盟ホームページにおいて通知するので、定期的を確認すること。